

北九州市就業支援施設運営業務委託仕様書の概要

1 目的

北九州市の就業支援3施設4箇所を一体的に運営することで、年齢や性別にかかわらず、切れ目のない効果的かつ効率的な就業支援の実施を目的とする。

施設名	設置目的	所在地
若者ワークプラザ北九州 (以下、「プラザ・小倉」という。)	若年者就業支援の拠点 (プラザ・小倉、プラザ・黒崎を総称し、以下、「プラザ」という。)	小倉北区浅野 3-8-1 A I Mビル 2 F
若者ワークプラザ北九州・黒崎 (以下、「プラザ・黒崎」という。)		八幡西区黒崎 3-15-3 コムシティ 2 F
ウーマンワークカフェ北九州 (以下、「カフェ」という。)	女性の職業生活における活躍の拠点	小倉北区浅野 3-8-1 A I Mビル 2 F
北九州市高齢者就業支援センター (以下、「センター」という。)	中高年齢者の就業支援の拠点	戸畑区汐井町 1-6 ウエルとばた 8 F

2 共通業務 (概要)

(1) 受付業務

① 各施設において利用案内・新規登録等の受付業務を行う。

新 ② 各施設は、センターで実施する「再就職トータルサポート事業」を希望する利用者が、円滑に支援を受けられるよう連携を図ること。

(2) 施設間連携による就業支援業務

① スタッフは、各施設で実施しているメニューを共有し、相談者の状況に応じて、各施設が密に連携した支援を行うこと。

新 ② 施設間で相談者を紹介する際には、必要に応じ、個人情報の取扱いに十分注意してカウンセリング履歴等の情報を共有することで、切れ目のない支援を行うこと。

(3) PR業務

① 利用促進のためのPRに努めること。

② HP・SNS等の活用によって、セミナーや就職関連情報等の案内・告知を随時、実施すること。

(4) 従事スタッフの研修

① 各施設に配置するスタッフには、事業・業務理解やその他基本事項など、業務運営に必要な研修を行うとともに、定期的な研修を実施し、スタッフの育成とスキルアップを図ること。

② 特に、就職氷河期世代の支援については、国が示す新しい取組に対応できるよう、情報を収集し、スタッフに周知すること。

(5) 施設の管理業務

① 各施設において整理整頓や清掃などの環境整備、室内の装飾等により、気軽に立ち寄れるような施設とすること。

② オープンで明るく利用しやすい相談環境や雰囲気づくりに努めるとともに、乳幼児を伴う利用者や高齢者への配慮を行うこと。

3 個別施設業務 (主な新規拡充)

(1) 若者ワークプラザ北九州 (小倉・黒崎)

① 開館時間の延長

施設名	新	旧
若者ワークプラザ北九州	月～土曜：10～ 19時 第1,3日曜：11～15時	月～土曜：10～18時
若者ワークプラザ北九州・黒崎	月～土曜：10～19時 第4日曜：11～15時	月～土曜：10～19時

② 就職氷河期世代支援の拡充

- ・プラザ小倉、プラザ黒崎に、就職氷河期世代専用相談窓口を設置すること。
- ・プラザ小倉に、統括カウンセラーを新たに配置すること。

③ 再就職トータルサポート事業の拡充

- ・プラザ小倉、プラザ黒崎でも、センターで実施する「再就職トータルサポート事業」を利用できるよう、利用希望者の初回相談に対しては、円滑に支援が受けられるようセンターと連携を図る

(2) ウーマンワークカフェ北九州 (小倉)

① 出張相談の拡充

- ・八幡西区役所 (週2回) 及び他市有施設等に、出張し、相談対応や周知広報を行うこと。

(3) 北九州市高齢者就業支援センター (戸畑)

① 開館時間の延長

施設名	新	旧
北九州市高齢者就業支援センター	月～金曜：9～17時 第2日曜：11～15時	月～金曜：9～17時 第2日曜：9～12時

② 就職氷河期世代支援の拡充

- ・センターに、就職氷河期世代専用相談窓口を設置すること。

③ シニア求人開拓員の開設

- ・業務の切り分けなどを企業に提案し、高齢者が働きやすい求人を開拓すること。

※個別施設の業務詳細は、仕様書Ⅱ～Ⅳの各施設運営業務を参照すること

4 主な目標

	プラザ・小倉	プラザ・黒崎	センター	カフェ
延べ利用者数	9,000人	7,000人	20,000人	
就職相談延べ利用者数	8,000人	5,500人	460人*	
就職決定者数	750人	550人	1,250人	
就職氷河期の正規雇用化	3年間で約200人			
求人開拓件数			延50件以上	
新規登録者数				3,500人

※再就職トータルサポート事業利用者数